

YMCAポジティブネット募金

西日本 豪雨災害

ポジティブネットとは

「互いを認め合い高め合うことのできる、
善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク」のこと。

YMCAでは、お互いに支え合い、
助け合う中から生み出されるエネルギーを、
地域の希望に変える働きを進めています。



写真上／広島市安佐北区（7月7日）下／熊本地震では全国から多くのボランティアの協力を得て、今も支援活動を続ける

募金期間 2018.7.14[土]～10.31[水]

西日本を襲った記録的豪雨は、12府県にまたがり死者170人、行方不明者も未だ80人以上、多くの地域で土砂崩れなど生活道路が通行止めになり、2万人以上が孤立状態にあります。（7月11日14時時点）生活の復旧には長期化が見込まれており、真夏日の高温が続き、非常に厳しい状況です。

YMCAは、被災地でのボランティアワーク等の支援に留まらず、中長期的な視野に立って人びとの困難に、息長く寄り添います。コミュニティの復興支援を目指し、全国のネットワークや特性を活かした活動を展開していきます。

YMCAでは広島県、岡山県を中心に、全国のYMCAの協力のもと、支援活動を進めていきます。皆さまの尊いご支援をお願い申し上げます。

支援ボランティア
（泥だしワーク等）

子どもたちへの
レクリエーション
や心のケア

夏期キャンプ活動
への招待

【振込先】

郵便振替口座 00330-5-31651

茨城YMCA

*通信欄に「豪雨災害」とお書きください。

茨城から支援の輪を広げよう。

2015年9月に茨城県他北関東を襲った、未だ記憶に新しい鬼怒川水害。当時全国のYMCAから多くの支援をいただき、リーダーたちを中心に被災地支援ボランティアや、子どもたちへの心のケアのためのプログラムを実施しました。今度は茨城から、支援の輪を広げていきましょう。ご協力をお願いします。